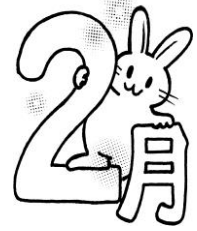




心も体も元気な岡村っ子

おもいやりをもち、
かがやく自分を求めて、
むちゅうになって共に学び
みらいを創っていく子



横浜市立岡村小学校・学校だより R6.1.31

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/okamura/>



「野球しようぜ」

横浜市立岡村小学校
副校長 森下 誠



1月25日にメジャーリーガーの大谷翔平選手から岡村小学校にグローブが届きました。グローブと一緒に添えられていたメッセージを紹介します。

「(前略) このグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。それは、野球こそが、私が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。

(中略)

この機会に、グローブの寄贈をさせていただけることに感謝いたします。貴校の益々のご発展をお祈り申し上げます。 野球しようぜ。 大谷翔平 」

学校では、このグローブを大谷選手の思いとともに全クラスに回し、子どもたちが実際に見たり触れたりできるようにしていきます。

グローブに込められた「次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボル」というメッセージから岡村小学校の子どもたちは何を感じ、考えるのでしょうか。

日頃から野球に親しんでいる子どもは、憧れの大谷選手からの贈り物を待ちに待っていた様子が見られました。きっとそのメッセージをストレートに受け止め、自分の野球との向き合い方に刺激を受けたことと思います。野球と関わることが少ない子どもは、自分の「夢」について感じたり考えたりするきっかけになればと思っています。

「絵を描くことが好き」「体育など体を動かすことが楽しい」「本を読むと落ち着く」など、お子さんが自分の好みや傾向などを知ったり理解したりすることは、将来の夢と直結しなくても、余暇の過ごし方や気分転換の方法を身に付けたり、心身のバランスを整えたりする上でも大切なことです。

これを機会に、ぜひご家庭でお子さんと話題にしてみてください。